

令和八年元旦

新年のごあいさつ

生涯大学の学生のみなさん、明けましておめでとうございます。

今年の干支（えと）は丙午（ひのえうま）です。丙は十干（じっかん）の第三位で、太陽のような明るさや情熱、強い意志を象徴します。十二支（じゅうにし）七番目の午は馬を指し、躍動感、力強さ、前進を表します。勢いとエネルギーに満ちて道を切り拓きつつ活動を広げ、明るく力強く成長できるような年にしたいですね。

昨年末に大変嬉しいニュースがありました。高坂学園生涯大学が読売福祉文化賞を受賞したことです。私たちがこれまで続けてきた生涯大学の自主自律的な活動が全国的に高く評価されました。また、本学初の記念すべき第1回目の公開講座を開催し、多くの市民の方々に参加いただきました。今年は創立から四十四年目となりますが、上記のような本学から社会へ向けて発信するという新たな取り組みを通じ、もっとたくさんの人に生涯大学の存在と良さを知ってもらい、ひいては入学生の増加につながっていくことを願っています。

創立40周年記念を機に行ったアンケート調査によれば、生涯大学の大きな魅力は三つあります。講義が勉強になる、人と交流ができる、心の健康に良い。約640名にのぼる六十歳以上の学生が新たな知識を吸収し、健康で人との繋がりを持ち続けることができるのは、何と素晴らしいことでしょう。生涯大学の学歌に「扉をあけて さあゆこう！新たなページに夢描こう」とあります。明るくしっかり希望に向かって歩いていく生涯大学の学生の姿が浮かびます。

さて、お正月が過ぎればすぐに学習会が始まります。みなさん一人ひとりが元気でクラスメイトと再会し、互いに明るく「今年もよろしく」と、新年のあいさつを交わし合っているのではないのでしょうか。

高知県高坂学園生涯大学
学長 奥田 一雄